,,,	常務理事	事務長	総務課長	業務課長	発	議	庶	務
供								
覧								

### 第三者の行為による傷病届

被保険者

住所

氏名

(FII)

												Н							(FI)		
	険者証の				事	業	武	所	在	地											
記号・番号					ħ	*	121	名		称											
保険給付を受けた		た者 住 所			TEL																
( 褚	波 害 者	)	氏年	名令		負傷者が被扶養者である 時は被保険者との続柄															
事	保険会	社	名								自	7	重	別			県	別			
故の	自 賠 責証 明 書			第					号		動		録都両都			•					
相	保険	期間	引	自至		年年	月月		日日		車	車	台看	番号							
手方	保険	住方	所								自動	車	住	所				TEL			
に	契約者	氏。	名							1	の 保有	者	氏	名				122	<u> </u>		
関す	上 記 車任意保険			有 ·	無	有の	場合に	t (	保険会証書	社番	名 号	复	<b>等</b>							号	
る事	相手フ	方	住	所								氏	名	• 年	令					オ	F
項	(運転者	-)	保有 関	·者との 係				勤勤	務先務先	E 住	E 所 称							TEL	,	-	
			_																		

(注) 太枠は相手方の乗車していた車の「自賠責保険証明書」、「車検証」、「任意保険証書」により記入して 下さい。なお、これらの「写」を添付すれば記入の必要はありません。

事	事故の多	発生年)	月日	年 月	日	午後	時	分	事故発生	主場所	
が故の	事故発生の			本的に記入し、 事故の場合は						)	
状	警察署	子届 出	の有無	有•	無	自賠	責保	険 求	償手続	の有無	有 · 無
	何の用剤		被保険者							業務上	・通勤災害・その他
況	(具体的に)		事故の相目	手方の用務は						業務上	・ 通勤災害 ・ その他

1. 交通事故証明書(原本を使用される場合はコピーを添付してください。)

この届に添えて 2. 事故発生状況報告書 3. 念書

提出する書類

(健康保険法施行規則第5

ŋ

 $\mathcal{O}$ 

4. 示談が成立している場合は、示談書の写し

5. 被害者が損害賠償請求権を放棄または免除している場合は、その文書

	俊	· 病	名									
				名 称					初 診	年	月	目
受		景を受け		所在地					受診期間	自 至	•	•
診	院また	<ul><li>診療 とは接</li></ul>	所 · 骨 師	名 称					初診	年	月	日
が				所在地					受診期間	自 至	•	•
況	受受	診 方診 期	法間	健 康月日	保 険月日	自 月1	3	費月日	第三者 月日	·負担 月日	そ 月	
	又	10 791	lĦĵ	/	~ /	/	$\sim$	/	/ ~	/	/	· ~ /
		転り	帚	治ゆ	年 月	日	、中	止 年	月	日、入	院中 、	、通院中
	相	成立	して	こいる	成立年月	日	年	月	日			
	手士				(交渉経i	咼)						
損	方と	交	涉	中								
害	の											
賠	示				(未成立の	の理由)						
償	談内	成立	して	いない								
0	容											
内	損	稻	Ĺ	別	金	額		受 領	方 法	金	額	受領年月日
容、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	害	医	療	費		円	支	全	額		円	• •
と +	賠	休 弟	美 補	償 費		円			第1回		円	• •
支払		葬	祭	費		円	払		第2回		円	
14	償	慰	謝	料		円		分割	第3回		円	
状	金	 見	舞	金		円	状	( ) [	第4回		円	• •
況	の	障	子 補	償 費		円		支払	第5回		円	
	内					円	況		第6回		円	• •
	訳		計			円			第7回		円	• •

入  $\mathcal{O}$ 注

意

- 1.「損害賠償の内容と支払状況」欄は、この届書提出時点までに治療費等(健康保険で診療を受けた費用 も含む)の費用を相手方(加害者)と話し合った事項、経過及び受領内訳を記入してください。
- 2. 受診している病院等が変わった時、又は治療が終了した時は静岡県トラック運送健康保険組合へ 連絡して下さい。

# 事故発生状況報告書

自 賠	¥ #	一	! 除										_				_		_											
証明	1 1	番	号		第							,	号	<u> </u>	当 事		甲	(相	手道	重転	手	)								
自 動	力車	重番	号											幸	Š	;	Z	( 1	被:	害	者	)								乗
交	盗	41	:	28	記雑	_	普	'圣	_	閑散	h		時					年		F			▤	午	前		時	3	分分	・その
<b>X</b> :	乪	1\(\)	兀	汨	- 本田		百	乪	_	内间	X .							<del>+</del>		F	1	-	_	午	後		<del>ानु</del>			
道	路	状	況		4	歩	道	ī)	可•	片)		あな	る。 い。		Ī	直	紡	! - 7	<del>ე</del> —	゙ブ			坂	• 5	lŁ	おし		よし わる	۲,°	
信号	又	は標	震識		1	信	号	7	あるない	0				駐耳	丰禁	止		有		•	無		_	時何	手止	:		有	•	無
速			度	F	車両	町		k	m/n	(制	刚	速度	Ē		km,	/n)			;	乙耳	画			km/	'n (	(制限	速度		km/	n)。
事		事故	枚発生	状汤	]略[	义	(道	路る	ŧm	で言	乙	·L	てく	だ	さし	۰۱,	)	,							-					
故発																						00								
生 状																											/ III '		r +v	
況を							<u> </u>																. <u> </u>				(甲.	相	F石	•
図示し				<u> </u>																			- <del> </del>				(Z	)自	者	
てく				··········			•															00					進	行方向	j	<b>†</b>
ださい																												信 <del>号</del>		000
r,																												, D		000
					-																						-1	诗停⊥	Ŀ	Y
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·																								人間		2
																											É	転車		$\wedge$
																												トバ		$\Diamond$
書上																														
い記て図																														
くのだ説																														
さ明いを																														
	別	紙	交通	事故	証明	月書	iの	ほ	か、	上	記	o ۶	とお	34	<b>=</b> 1	報	告	しま	きす											
			<b>今</b> 和		在			日			П																			

令和	年	月	日			
		報	告者	甲との関係(	)	EP
				乙との関係(	)	

## 交通事故確認事項

No.

交		事故(事件)発生日		年	月	日	午前午後	時	分ころ
通		発 生 場 所							
		取り扱い警察署							
事		(フリガナ) 相 手 側 氏 名							
故	自	<b>自 賠 責</b> 損害保険会社名							
確	自賠責保険	損 害 保 険 会 社 連 絡 先	住所 TEL	-		_			
認	陜	損害保険会社 担当者氏名							
事	K.	任 <b>意 保 険</b> 損 害 保 険 会 社 名							
項	任意保険	損 害 保 険 会 社 連 絡 先	住所 TEL		_	_			
		損害保険会社 担当者氏名							

※ 内は相手側の保険会社の内容をご記入ください。

静岡市葵区宮前町 24 静岡県トラック運送健康保険組合 Tot 054-261-8891 担当 石野

#### 念書

年月日(	場 所 ) にお	相手方名	)
被保険者(被扶養者)名の行為により(	)の被った保険事故	について、健康保険	法による
保険給付を受けた場合は、私が加害	者に対して有する損害	賠償請求権を健康保	以除法
第57条の規定によって貴組合が給付	の価格の限度において	取得行使し、かつ賠	賃金を
受領することに異議のないことをこ	こに書面をもって申し	立てます。	

なお、あわせて次の事項を遵守することを誓約します。

- 1. 相手方と示談を行なおうとする場合は必ず前もって貴職にその内容を申し出ること
- 2. 相手方に白紙委任状を渡さないこと。
- 3. 相手方から金品を受けたときは、受領年月日、内容、金額(評価額)をもれなく、かつ遅滞なく貴職に申出ること。
- 4. 受診している病院等が変わったとき又は治療が終了した時は、健康保険組合に電話等で連絡すること。

令和 年 月 日

被保険者 (被扶養者)

住 所

氏 名

钔

\*保護者氏名

囙

\*被扶養者が未成年の場合は、保護者氏名、押印を お願いいたします。

静岡県トラック運送健康保険組合理事長 殿

#### 念書

年 月 日 ( )において、( )において、( )において、( ) に 傷害を負わした保険事故について、健康保険法による保険給付を事故相手が受けた場合は、事故相手が有する損害賠償請求権を健康保険法第57条の規定によって貴組合が給付の価格の限度において取得行使し、求償された時は遅滞なくその債務額をお支払することに異議のないことをここに書面をもって申し立てます。

なお、示談を行おうとする場合は、必ず前もって貴職にその内容を報告し、かつ自賠 責請求に関しては、貴健康保険組合負担分が優先的に受領することを承諾します。

令和 年 月 日

損害賠償支払義務者

住 所

氏 名

印

保護者氏名

印

\*未成年の場合は、保護者氏名、押印を お願いいたします。

静岡県トラック運送健康保険組合理事長 殿